

シェーラ キャスト

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



パウダー、液

2. 成分

パウダー: SiO₂(二酸化ケイ素)他
専用液: コロイド、ケイ酸

【使用目的又は効果】

無水けい酸、アルミナ、マグネシア、リン酸塩、コロイダルシリカを主成分とする鑄造用埋没材である。

性能

混合比ガイドライン

	パウダー	SHERA LIQUID	蒸留水
モデル作成 ジェル複製	100g	13.3ml (70%)	5.7ml (30%)
モデル作成 シリコン複製	100g	16.8ml (80%)	4.2ml (20%)
埋没	100g	10.5ml (50%)	10.5ml (50%)
	400g	42.0ml (50%)	42.0ml (50%)
光硬化ワックス	100g	16.8ml (80%)	4.2ml (20%)
	600g	101.0ml (80%)	25.0ml (20%)

【使用方法等】

[シリコン複製用]

- (1) 混合比を参考に計量します。100g : 21ml
- (2) ミキシングボウルにパウダーを入れ量ります。
- (3) 混合した液体を加えます。(20分の測定を開始します。)
- (4) 手練和にて15秒間練和します。
- (5) 真空下で45秒間練和します。
※混合速度およそ250[rev/min]
- (6) 埋没材を型に注入します。
- (7) 20分後金型から取り外し、140℃で20分保持。

[ジェル複製用]

- (1) 混合比を参考に計量します。100g : 19ml
- (2) ミキシングボウルにパウダーを入れ量ります。
- (3) 混合した液体を加えます。(30分の測定を開始します。)
- (4) 手練和にて15秒間練和します。
- (5) 真空下で60秒間練和します。
混合速度およそ250[rev/min]
- (6) 埋没材を型に注入します。
- (7) 30分後金型から取り外し、180℃で30分保持。

[加熱プロセス/プレヒーティング]

- (1) 鑄型のコーン側をしたにしてファーネス内のセラミックプレート上に置いて下さい。
- (2) 埋没材を混ぜ合わせた時点から起算して最低20分経過後、鑄型を冷えたファーネス内に置いて下さい。
- (3) 加熱速度20[°C/min]
- (4) 最低45分間は終了温度を維持して下さい。(使用する合金によりこととなりますが、シェーラ社の合金の終了温度は850℃です。)

[鑄造/冷却]

- (5) 終了温度を最低45分間維持した後、合金メーカーの説明書に従い、鑄造を開始して下さい。
- (6) 2ヶ以上の鑄型をファーネスに入れる場合は1ヶにつき10分、保温時間を延長して下さい。
- (7) 鑄造終了後、鑄型を徐々に常温へ戻して下さい。

【使用上の注意】

- (1) 本材又は練和物が皮膚に付着した場合は、布又は紙などで拭き取り石鹼でよく洗浄すること。
- (2) 本材が万一眼に入った場合は、直ちに大量の流水で洗い流し、必ず眼科医の診断を受けてください。
- (3) 本材に対して発疹や皮膚炎などの症状があらわれた使用者は、使用を直ちに中止し医師の診断を受けて下さい。
- (4) 本材は単回使用とすること。
- (5) 他の製品と混用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・ 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ・ 通気性の良い、汚染、破損を受けない場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 名南歯科貿易株式会社
TEL : 052-799-4075
FAX : 052-353-6610

製造業者: シェーラ社
SHERA Werkstoff-Technologie GmbH & Co. KG
ドイツ

取扱説明書を必ずご参照下さい